陽光の園 だより

《法人理念》

・地域で生きて　地域で育ち　地域の力になる

《事業所方針》

・利用者の方の一人ひとりが望むその人らしい暮らしが実現できる環境づくりを行う

・一人ひとりの居場所や地域での役割、お互いに支える関係の構築を目指す

社会福祉法人　緑葉会

生活介護事業所　陽光の園

令和５年５月 29 日発行

第 66 号

昼食にお刺身をいただきました

宇田水産の宇田勝社長と熱海銀座おさかな食堂の合田一人料理長から、利用者の方へお刺身のプレゼントがありました。

宇田社長と合田料理長が利用者の方の前でワラサ（ブリ）と熱海だいだいサクラマスをさばくところからさく、切身、盛り付けと一連の流れと包丁さばきも見学することも出来ました。

最後に、脂がとてもありワラサも熱海だいだいサクラマスも美味しくいただきました。ご馳走様でした。

5月の出来事

毎月の陽光の園の出来事をお伝えできればと思い始めた「陽光の園だより」も５年半が経過しました。その間、いろいろなことがありました。今回も驚きと大きな被害にならなく安堵した出来事です。５月８日の朝、前日の強風と大雨で運動場上の立木が倒れ階段を遮っておりました。現在は、撤去が完了しております。

～　６月の予定　～

６月 13 日（火）　交通安全教室

６月 14 日（水）健康診断・身体測定

	発生件数	解決件数	令和５年度 累計件数	令和５年４月１日～４月 30 日までの期間中
苦情	0	0	0	
事故	1	－	1	興奮した利用者が職員の手を引っ張り走り出した際、職員が転倒した